

みんなが特別支援教育コーディネーター

8月1日（火）、本校にて二つの研修会「ステップアップ研修講座Ⅱ 公開授業研究会」「高教研講演会兼ステップアップ研修講座Ⅱ 公開講座」を実施しましたので、それぞれについて紹介します。

ステップアップ研修講座Ⅱ 公開授業研究会

参加者の皆さんは、初めに本校研究部長から本校の研究「学習指導要領を踏まえた授業づくり～授業に生かす評価のあり方～」についての説明を受け、その後、小学部・中学部・高等部に分かれて、各学部の研究会に参加しました。そこでは、過日実施した学部ごとの研究授業をVTR視聴し、授業研究会での協議に臨みました。

ステップアップ研修講座Ⅱとは・・・

特別支援教育担当ステップアップⅠ（特別支援教育新任担当研修）を修了した教員に対し、さらなる実践力の向上を図るために行う各障がい種や児童生徒の教育的ニーズに応じた指導内容や支援方法に関する研修

今後の取組に生かしたいこととして、次のような感想が寄せられました。

- ・授業づくりシートを活用することで、評価の仕方や見取りを的確に行うことができる。
- ・授業づくりシートを蓄積することによって、記録として活用できる。



高教研講演会 兼 ステップアップ研修講座Ⅱ 公開講座

高教研講演会は、講師に東北福祉大学教授、大西孝志先生をお招きし、「学習指導要領を踏まえた授業づくり～観点別学習状況の評価のあり方～」という演題で講演していただきました。

講演会後は、日々の指導で疑問に思っていることなどを、小学校、中学校に分かれて話し合いましたが、参加者の皆さんは忌憚なく意見を出し合い、非常に活発な会となりました。



今後の支援に向けて以下の話題が挙げられました。

- ・児童生徒の実態を十分に把握し、個に応じた指導、支援を行う。
- ・学習では目標を明確にしたり、指導の中でタイマーを使うなどの工夫をしたりする。
- ・学習内容に応じて集団の学習場面を設定し、互いに学び合う場面の設定を行う。
- ・児童生徒が何でつまづいているのかを把握し、苦手な所だけでなく、得意な所も大事にしていく。
- ・関係機関とのつながりを大切にし、チームで支援にあたる。

